

製品名: DR5 (3Q11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10151**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.43mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,IP 1:20-1:50,IF-P 1:200-1:2000
分子量	49kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFRSF10B
別名	Death receptor 5; TRAIL receptor 2; TRAIL-R2; CD262; TNFRSF10B; DR5; KILLER; TRAILR2; TRICK2; ZTNFR9;
遺伝子 ID	8795.0
SwissProt ID	O14763
免疫原	ヒト DR5 の合成ペプチド

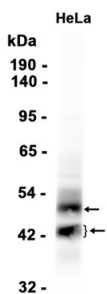
背景

様々な生理学的システムにおけるアポトーシスの制御において重要な役割を果たします。NF- κ Bの活性化を促進します。ERストレス誘導性アポトーシスに必須です。細胞傷害性リガンド TNFSF10/TRAIL (PubMed:10549288) の受容体です。アダプター分子 FADD は、活性化受容体にカスパーゼ 8 をリクルートします。その結果形成される細胞死誘導シグナル複合体 (DISC) は、カスパーゼ 8 のタンパク質分解活性化を引き起こし、これがアポトーシスを媒介するカスパーゼ (アスパラギン酸特異的システインプロテアーゼ) のカスケード反応を開始します。NF- κ B の活性化を促進します。ER ストレス誘導性アポトーシスに必須です。

研究分野

細胞生物学

画像データ



DR5 (3Q11) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。